

木造モダニズムを現代に伝える
学生制作の「香里園・八木邸」実測図集・模型・映像を展示
(5月12日～7月16日 竹中大工道具館)

摂南大学(学長:八木紀一郎)理工学部建築学科都市文化共生デザイン研究室(指導教員:加嶋章博教授)の学生が制作した「八木邸」(大阪府寝屋川市)の実測図集・模型・映像が、竹中大工道具館(兵庫県神戸市)の企画展「聴竹居 藤井厚二の木造モダニズム建築」で展示されます。



3年の歳月をかけて
完成した八木邸模型

八木邸は建築家で日本の建築環境工学の先駆者の一人である藤井厚二(1888年～1938年)により1930年に設計された木造2階建ての住宅で、まだ冷暖房が整っていない時代に、「その国を代表するものは住宅建築」の藤井厚二の理念のもと、自然のエネルギーを取り入れて快適に暮らすことができるよう工夫が凝らされています。

同研究室の学生が、日本の気候風土に適合し、過ごしやすい環境を追い求めて建てられた八木邸を3年間かけて実測調査し、研究成果として『香里園・八木邸』実測図集、1/25スケールの詳細模型、映像を制作しました。このほか、展示期間中に関連イベントとして、5月13日に神戸芸術センターで加嶋教授による講演が行われます。

つきましては、開催概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

.....【開催概要】.....

1. 日 時: 2018年5月12日(土)～7月16日(月・祝)
2. 場 所: 竹中大工道具館 1F ホール(神戸市中央区熊内町7-5-1)
3. 入 館 料: 一般500円、大高生300円、中学生以下無料
65歳以上の方200円 ※常設展観覧料を含む
4. 関連イベント(募集は終了しています)
技と心セミナー[87]「藤井厚二の想いを未来へつなぐ」
日時: 2018年5月13日(日) 14:00～16:00
場所: 神戸芸術センター会議室(神戸市中央区熊内橋通7-1-13)

以 上

■内容に関するお問い合わせ先

摂南大学 理工学部建築学科共通準備室(担当:加嶋 教授)
大阪府寝屋川市池田中町17-8 TEL.072-839-9128

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室(担当:笹部・上田) TEL.072-800-5371 携帯090-3038-9892